Niigata College of Nursing

2005.9 vol.5

新潟県立看護大学

後援会だより

CONTENTS

- ごあいさつ ―― 2
- 学びのひとコマ ―― 4
- 球技大会熱く！ ―― 5
- 継燈式を終わって ―― 6
- 後援会定期総会 ―― 7
- 後援会決算 ―― 8

ごあいさつ

新潟県立看護大学後援会会長
斉藤　宰

暑かった夏が去り、過ごし易い“読書の秋”“実りの秋”を迎え、後援会々員の皆様方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

本年４月に新入学生を迎え、第１学年から第４学年までの学生が揃ったことにより、本業である医療・看護の学問に対する期待は勿論、昨年の新潟県中越地震の際の支援活動、また今年は地元上越市の“上越まつり”に参加したと聞いていますように最近特に巷間でよく言われています地域の活性化、NPO、ボランティア等のように地域に密着した活動・支援が一層求められるようになるにつれ、その期待・要望に応えていく必要に迫られると思います。加えて来年度より本校に大学院が設置されることになり、益々将来が嘱望される看護大学になると確信している次第です。

過日、挙行されました“継燈式”が地元紙に掲載され、その記事に学生たちの看護に対する決意、意欲、責任が熱く述べられていて痛く感じ入りました。学生たちには、専門化、高度化そして日進月歩する医療界を牽引すべく頑張って欲しいと念願しております。

開学以来、学生たちの手で行われています桜蓮祭（大学祭）が今年も開催されると思いますが、遠路またはご多忙とは存じますが会員の皆様に是非おいで頂き、学生たちの創意・工夫した祭りをご覧願い盛り上げて下さいますようお願い致します。

最後に、拙い文章をお詫び致しまして失礼します。

ごあいさつ

新潟県立看護大学学長
中島紀惠子

中越大地震の爪跡から少しずつ元気を取り戻すなか、厳しい暑さも止まり、秋の気配を間近に感じる季節を迎えております。

よく「先生達は夏休みがあるからいいですね」といわれます。確かに夏休み中は授業がないので学内はとても静かになりますし、授業の準備や緊張感から開放される一時ではあります。しかし、いずれの大学も同様かと思いますが、大学の地域貢献の一環としての生涯教育事業の企画が夏休みに集中します。当大学も8月下旬から10月上旬にかけて「臨地実習指導者養成講習会」を主催しており、毎日県下各病院の看護師50名が学習に励んでおります。また教員はこの時期でなければ時間が取れない調査や研究活動に取り組みます。さらに後期に備えて授業の準備、さらには事務局と協働して教学組織を構成している各種委員会による来年度事業のための会議も数多く開かれます。

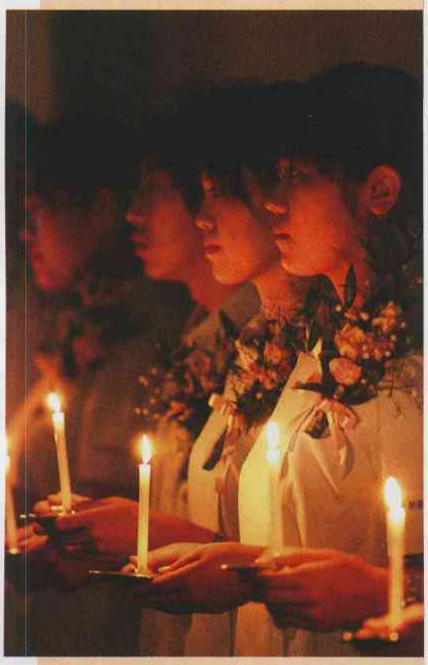
とはいえ、理科系大学と比較しても短い夏休みも終わり、9月2日には大勢のご父母に見守られて2年次生恒例の「継燈式」を無事に終えたところです。

今年度は1年次から4年次までの各学年に対応した最初の年ですから、新しい問題や課題に対処しなければならないことも少なくありませんでした。特に教職員は、4年次学生の卒業研究に至るこれまでの学業の総点検とその結果ともいうべき国家試験のための学習指導や就職場所の選択等に関する助言など、学生各々とのきめ細かな対話が求められます。

私共教職員は、学生たちがすくすくと自律して育ちゆく姿を繰り返しみていくなかで自らの成長を実感してきました。私は、こういう世界で働くことが「冥利に尽きる」というものだろうと考えております。誇らしい限りです。

来年度は大学院を開設する予定です。詳細を公表できるのは10月末頃になりますが、ホームページにも掲載しますので、ご覧いただき、お子様の将来についてご家族で話し合う機会をお持ちいただきたいと願っております。

後援会の皆様の一層のご支援をお願い申し上げます。



Campus Life Check!!

ちょっと学生たちの生活を見てみましょう!

入学式

年間カレンダー

- 4　球技大会　前期授業開始　入学式
- 5　開学記念日（5月8日）
- 6
- 7
- 8　夏季休業
- 9　継燈式
- 10　後期授業開始
- 11　大学祭（桜蓮祭）
- 12
- 1　冬季休業
- 2
- 3　春季休業　卒業式

学びのひとコマ

4月6日の入学式後、学内・学外オリエンテーションと慌ただしい日々が過ぎ、4月18日から新学期の授業が始まりました。
新入生・在学生も授業に取り組む姿は真剣です。

総合科目Ⅰ

「人間関係と表現への気づき」のひとコマ。他者に働きかけ、関わりを作り出していく力に目覚めることを目標とします。

基礎ゼミナール

1年次に開講される少人数ゼミナールで、看護を科学的に追求するための知的探求方法を身につけることを目的とします。

看護技術論

授業の締めくくりに「看護技術の開発」と題して少人数で1ヶ月間のワーキングを行い、1つの技術をより深く理解して、改良に向け考察発表します。

球技大会熱く!

4月15日、自治会主催で球技大会が行われました。バレーボールで熱気に包まれる中、新入生同士や先輩との交流が図られました。

上越まつりに参加しました

真夏の思い出

7月25日、上越市夏の最大イベントである「上越まつり」の大民謡流しに、新潟県立看護大学として初めて参加しました。

44団体1,966名の上越市民、企業の参加者の中、「看護大学」のプラカードと加藤学生部長を先頭に43名の学生、教職員が参加し看護大学の若さと活気を上越市民にアピールしました。

今後も、新潟県立看護大学が地域に貢献できるよういろいろなイベントに参加していきます。

継燈式を終わって

継燈式実行委員長　木村友美

私たち３回生は１年半あまりの学内での講義や演習を経て、ようやく病院での実習の日を迎えました。看護実習は、看護職を志す者が実践の能力を高めるために欠かすことのできない学びの過程です。実際に、病院で行う実習に身を置き、臨床での雰囲気や患者さんとのふれあいを通すことから今までとは違う考え方を得ることができます。

今回の継燈式は、そういった経験をより多く吸収できるように意識を高めるとともに事前の心構えとして全員で気持ちをひきしめ、学年の団結をより一層深めることを目的として行いました。継燈式を終えて、目的通り意識を高められ団結力も強くなったのではないかと思います。患者さんのケアに全力を尽くし、多くのことを学んでいきたいと思います。

継燈式実行委員
・木村友美　・赤松 望
・朝倉里衣　・瀬戸優希

後援会費から学生自治会活動に寄付をいただくにあたって

新潟県立看護大学学生自治会　会長
清水祐一

拝啓　秋冷の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、例年において多大なる御寄付をいただきまして、本当にありがとうございました。学生自治会活動の主旨をご理解いただき、多くの御厚意をいただいたことは、感謝してもしきれないほどです。

お陰様を持ちまして、多くの方々にご理解と御賛同を頂き、学生の自治会活動は充実、円滑に実行させていただいております。年度の初めに行われた球技大会は盛大に盛り上がり、11月中旬に行われる桜蓮祭ではこれまで以上に学生も成功に向けて準備に余念がない次第です。今年度はさらに、地域に密着するという目標の元、上越市で行われる城下町・高田花ロードに学生自治会から参加することができました。これらの活動ができるのも、皆様のご協力のおかげです。

今後もますます、この学生自治会活動に力を入れて行こうと意を新たにする次第です。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申上げます。

敬具

学びのひとコマ

成人演習

老年演習

地域看護学演習風景

後援会定期総会 ――4月6日

平成17年度後援会定期総会は、平成17年4月6日（水）の入学式終了後本学ホールにおいて、会員多数の参加を得て開催されました。

総会は、斉藤会長、中島学長のあいさつの後、議長に斉藤会長を選出し、議事に入り、平成16年度事業報告及び決算報告が、一括上程され、和栗監事が監査報告を行い、原案どおり承認されました。

次に、平成17年度事業計画及び収支予算案が上程され、審議の結果原案どおり承認されました。

今年度は、新潟県立看護大学として、完成年度を迎え、ようやく1年生から3年編入生及び4年生全員の学生がそろったことから、後援会としても本学学生への支援を強化して行くことを確認いたしました。

平成16年度後援会決算

●収入の部

（単位※円）

	予算額	収入済額	増減額	備考
会費	4,320,000	4,261,350	58,650	48,000※89（手数料代-10,650）
繰越金	4,793,000	4,789,935	3,065	
寄付金	0	0	0	
諸収入	1,000	942,697	−941,697	預金利子197、抗体検査自己負担分942,500
合計	9,114,000	9,993,982	−879,982	

●支出の部

（単位※円）

	予算額	支出済額	増減額	備考
教務費	500,000	139,462	360,538	総会費、事務費
学生自主活動推進	1,500,000	790,327	709,673	大学祭、継燈式補助、球技大会
学生教育振興費	1,500,000	2,888,220	−1,388,220	実習衣、実習手土産代、抗体価検査委託
広報費	600,000	573,520	26,480	後援会だより発行（2回）
学生福祉増進費	950,000	895,554	54,446	食堂運営補助等
予備費	4,064,000	0	4,064,000	
合計	9,114,000	5,287,083	3,826,917	

H16年度収入総額		H16年度支出総額	H17年度繰越額
9,993,982	−	5,287,083	4,706,899

平成17年度後援会予算書

●収入の部

	本年度予算額	前年度予算額	増減額	備考
会費	4,560,000	4,320,000	240,000	48,000×90人　24,000×10人
繰越金	4,706,899	4,793,000	−86,101	
寄付金		0	0	
諸収入	101	1,000	-899	預金利子
合計	9,267,000	9,114,000	153,000	

●支出の部

	本年度予算額	前年度予算額	増減額	備考
教務費	500,000	500,000	0	定期総会、役員会
学生自主活動推進	1,500,000	1,500,000	0	学生自治会助成、桜蓮祭、継燈式、球技大会助成
学生教育振興費	2,000,000	1,500,000	500,000	実習衣、実習打合せ等補助
広報費	700,000	600,000	100,000	後援会だより発行
学生福祉増進費	950,000	950,000	0	食堂運営補助、自動販売機光熱水費補助
予備費	3,617,000	4,064,000	−447,000	
合計	9,267,000	9,114,000	153,000	

新潟県立看護大学
Niigata College of Nursing

看護学部　看護学科

住　所／新潟県上越市新南町240番地
問い合わせ先／〒943-0147　新潟県上越市新南町240番地
新潟県立看護大学 教務学生課
TEL 025-526-2811　FAX 025-526-2815
E-mail　kyoumu@niigata-cn.ac.jp

R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています。